

[うえる]

Vol. 14

2025  
Winter

Take Free

特集

栄養管理科の仕事



社会医療法人ましき会

益城病院

MASHIKI HOSPITAL

## Contents

巻頭言	1
益城病院創立75周年	2
【特集】 アンサンブ・ヒーロー／栄養管理科	4
益城病院秋祭り／益城町盆踊り	8
特養花へんろ秋祭り／養護花へんろ上棟式	9
院内学会	10
わたしのイチ推し！	11
研修と院内勉強会	12
職員往来／診療実績／実習生受け入れ実績／病院等行事	13

## 基本理念

### Our Philosophy

社会医療法人ましき会は、患者さんとそのご家族に対し、最善のプロフェッショナルサービスを提供し、精神科医療の責任ある担い手として、地域の医療・福祉・文化に貢献します。

## 患者さんの権利と義務

### Patient Rights And Obligations

1. すべての個人情報を守られます。
2. 医療上の情報について十分な説明を受けることができます。
3. 医療行為について自ら選択することができます。
4. ご自身の負担で、他の医療機関の医師の意見を聞くことができます（セカンドオピニオン）。
5. いかなる場合も人格的に尊重され、平等な医療を受けることができます。
6. 適切な医療のために必要な情報を伝え、主体的に治療に参加してください。
7. 病状の改善及び共同生活を維持するため、規則や指示を守ってください。
8. 医療にかかった費用を支払う義務があります。

## 職員の倫理

### Ethics Of Staff

1. 益城病院の基本理念・行動指針を自己の行動規範とします。
2. 医の倫理を踏まえ、患者さんの権利を尊重し、希望のもてる医療を行います。
3. 仕事に誇りを持ち、全ての患者さんに公平・平等な医療を行います。
4. 質の高い医療を提供するため、自己啓発に努め、自身の健康増進に努めます。
5. 温和で謙虚、協調と礼節を重んじ、患者さんや地域からの信頼を得よう努めます。

## 5つの誓い

### Five Oath

1. 私達は、精神科医療を通じて社会貢献に努め、社会医療法人としての公益的使命を果たします。
2. 私達は、こころを病む人々に対し、尊厳を損なうことなく、心身の健康づくりに努めます。
3. 私達は、こころを病む人々が、地域で安心して暮らせる環境づくりに努めます。
4. 私達は、お互いの立場を尊重し、働きがいのある職場づくりに努めます。
5. 私達は、医療の質を高めるため、日々、自己研鑽に努めます。



2025年、益城病院は創立75周年を迎えました。5年前の70周年は熊本地震からの復興、病院新築移転の新たな門出の年でしたが、折からのコロナ禍で軒並み諸行事は中止となりました。今回の周年行事は、これも含めいくつかの「節目」が重なることになりました。一つには、ましき会会長犬飼由貴子が、4月2日に満100歳を迎えることです。会長は、益城病院の創設者である犬飼勝通の伴侶で文化事業部門のトップとして象徴的存在でもあります。その情報発信地としての犬飼記念美術館「こころと心のミュージアム」も開設20周年を迎えます。

私が先代からバトンを引き継いだのは1991(平成3)年のことで、約35年前になります。折からバブル崩壊とグローバル化の波が打ち寄せており、その状況も分からないまま、同好の士であった松永哲夫先生から「やんちゃ坊主」と名付けられた男が、怖いもの知らずにチャレンジを続け、その結果人が集まり事業も活発化し、世間一般とは逆の成長期に入っていました。精神科医療と障がい者福祉と高齢者介護福祉の各分野における一定の成果と余韻を残しながらも最初のバトンタッチを行ったのが2012年のことで、院長職を名付け親の松永哲夫先生に委ねました。この頃から、医業とそれを支える法人経営との役割分担による新たな将来ビジョンを描き始めました。

しかし、そのような甘えを天は許さなかったのでしょうか。2016年4月の熊本地震により大きな試練に見舞われることになります。それでも様々な人脈を頼って東奔西走し、僅か4年後の2020年、「災禍転福(計見一雄先生)」、「君たちは一生かかっても得ることのできない貴重な体験をしたのだ(西園昌久先生)」の言葉を脳裏に焼き付けながら、渡邊信夫院長による新生「ましき丸」の出発となりました。そして2025年、経営戦略の節目責任者として、次のランナーにバトンタッチするために助走を始めています。それは単なる事務引き継ぎや責任逃れではなく、前走者(先達)から引き継いだタスキに込められた汗や苦勞を次走者に感性、情感として引き継ぐことでもあります。

# 75年の出来事アーカイブ

2025年、益城病院は創立75周年を迎えます。その足跡を振り返ると、時代の流れとともに進化を続けてきた病院の姿が浮かび上がります。喜寿を目前にした益城病院の若かりし頃に、しばし思いを馳せてみてはいかがでしょうか。  
青色太字は益城病院の出来事です。

- 1950** 民間ラジオ放送が開始される  
朝鮮戦争が始まる  
千円札(聖徳太子)が発行される  
女性の平均寿命が初めて60歳を超える  
益城町惣領に犬飼医院として開設(院長 犬飼勝通)



- 1951** サンフランシスコ平和条約締結、日本が国際社会に復帰  
黒澤明監督「羅生門」、ベネチア国際映画祭で受賞
- 1953** オードリー・ヘップバーン主演「ローマの休日」
- 1956** 日本が国連に加盟

## 1950～

- 1957** 南極に昭和基地  
ソ連が世界初の人工衛星スプートニクを打ち上げ
- 1958** 東京タワー完成  
精神科・神経科犬飼医院として開設(病床20床)
- 1959** 皇太子明仁殿下、正田美智子さんと結婚
- 1961** ベルリンに壁が建設される
- 1962** キューバ危機  
ビートルズがデビュー  
堀江謙一氏がヨットで太平洋単独横断  
医療法人広安会設立  
益城精神病院開院(病床50床)



## 1957～

- 1963** ケネディ米大統領暗殺
- 1964** 東京オリンピック開催  
東海道新幹線開業
- 1965** ベトナム戦争がはじまる
- 1966** 中国で文化大革命
- 1968** 3億円強奪事件  
川端康成氏、ノーベル文学賞受賞  
職員送迎用マイクロバス運行開始、入院者の誕生会・運動会・キャンプを行う



- 1969** アポロ11号、月面着陸
- 1970** 大阪万国博覧会開催  
訪問看護開始
- 1971** マクドナルド1号店が銀座にオープン  
カップヌードル発売  
作業療法開始・院内育児室運営開始



## 1963～

## 1997～

- 1997** 香港が中国に返還  
ダイアナ元イギリス皇太子妃、交通事故で死亡  
消費税5%に  
パン工房「まりも」開設
- 1998** 長野冬季オリンピック開催  
サッカーW杯初出場  
グループウェア(Notes)導入
- 1999** ユーロがEUの正式通貨に
- 2000** 介護保険制度スタート  
日本医療機能評価機構認定(全国精神科病院18号) 初回

- 2001** アメリカ同時多発テロ事件  
高齢者グループホーム「ふるさと」開設、  
地域生活支援センター「アントニオ」開設、  
医療法人ましき会益城病院に法人名変更

- 2002** 日韓ワールドカップ開催  
熊本県認知症患者センター指定

- 2003** 地上波デジタル放送開始  
心療内科・小児科開設

- 2004** 電子カルテ導入



## 2005～

- 2005** 探査機はやぶさ、小惑星イトカワへ着陸  
犬飼記念美術館開館・文化事業部発足



- 2006** 地域活動支援センター・指定相談支援事業所「アントニオ」、就労継続支援B型事業所「健味健食園」開設

- 2007** 郵政民営化  
夕張市が財政破綻

- 2008** リーマンショック、世界経済に大打撃  
電子稟議システム・パワーカード(職員間評価)システム導入

- 2009** 民主党へ政権交代  
熊本県認知症患者医療センター(地域拠点型)指定

- 2010** 中東と北アフリカの反政府運動「アラブの春」  
社会福祉法人ましき苑設立



- 1972** 沖縄が日本に返還される  
グアム島で元日本兵の横井正一さん発見  
連合赤軍、浅間山荘事件
  - 1973** 第一次オイルショック発生、経済に大ダメージ
  - 1975** ベトナム戦争終結
  - 1976** ロッキード事件  
熊本県知事より優良集団給食施設として表彰される
- 
- 1977** 王貞治氏が通算756本塁打で世界一に  
県下で初めてオフィスコンピュータ導入
  - 1978** 日中平和友好条約調印
  - 1980** イラン・イラク戦争  
栄養管理科が厚生大臣表彰受賞、「益城病院」に名称変更
  - 1981** アメリカでエイズ発見
  - 1984** グリコ・森永事件  
総病床数210床に

- 1985** プラザ合意により円高が進む  
日航機墜落事故、死者520人
  - 1986** チェルノブイリ原発事故
  - 1987** 国鉄民営化、JR発足  
犬飼勝通院長が精神保健福祉事業功労者知事表彰受賞
  - 1989** 昭和天皇崩御、平成へと改元(1月8日)  
3%の消費税スタート  
中国で天安門事件
  - 1991** 湾岸戦争  
ソ連崩壊  
バブル崩壊、地価の下落  
理事長に犬飼由貴子、院長に犬飼邦明就任
- 
- 1992** 毛利衛氏米スペースシャトルで宇宙へ  
断酒会開始、益城病院5つの誓い(基本理念)制定

- 1993** EU創立  
皇太子徳仁殿下、小和田雅子さんと結婚  
Jリーグ開幕  
旧益城病院増築・新築工事開始



- 1994** 感染対策委員会発足・ましき塾開設
- 
- 1995** 阪神淡路大震災(1月17日)  
地下鉄サリン事件  
野茂英雄投手が米大リーグ新人王に「Windows95」発売  
ピアレビュー委員会発足
  - 1996** 理事長に犬飼邦明、会長に犬飼由貴子就任

## 1985～

## 2011～

- 2011** 東日本大震災発生(3月11日)・福島第一原発事故  
九州新幹線全線開通  
特別養護老人ホーム「花へんろ」落成  
山都町北部診療所・井無田診療所にてへき地診療開始
- 
- 2012** 院長に松永哲夫就任
  - 2013** 富士山が世界遺産に  
イチロー、日米通算4000本安打  
社会医療法人認定  
「社会医療法人ましき会」へ  
居宅介護支援センター開設
  - 2014** 消費税8%へ  
香港の民主化運動弾圧  
益城病院訪問看護ステーション開設  
養護老人ホーム「花へんろ」開設  
へき地医療支援事業拡充(上天草市湯島)

- 2015** 気候変動枠組条約(COP21)  
宿泊型自立訓練事業所「コスモ」開設
  - 2016** 熊本地震発生(4月14日・16日)
- 
- 広報誌「Reborn」vol.1発刊  
オレンジサロン「いきいきカフェ」開始
- 
- 2017** トランプ氏が米大統領に就任  
大谷翔平、米エンゼルス入団  
ひろやすクリニック開設(院長 永田美与)
- 
- 2018** 米朝が史上初の首脳会談  
へき地診療に御所浦・御所浦北診療所追加  
就労継続支援B型事業所「ましきの風」に名称変更

## 2019～

- 
- 2019** 平成から令和に改元(5月1日)  
益城町馬水に新益城病院移転開設
- 
- 2020** 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)流行・緊急事態宣言  
安倍晋三首相辞任、菅内閣発足  
院長に渡邊信夫就任  
広報誌「Well(うえる)」vol.1発刊  
病院初のマスコットキャラクター「ましまる」誕生
- 
- 2021** 東京オリンピック開催
  - 2022** ロシア軍がウクライナに侵攻  
安倍晋三元首相銃撃
  - 2023** 野球WBCで侍ジャパンが世界一に  
ハマスとイスラエルの衝突  
地域生活支援施設「ましき童夢」完成
  - 2024** 能登地震発生(1月1日)
  - 2025** 大阪万博(4月13日)  
創立75周年・記念行事開催予定

# アンサング・ヒーロー 縁の下の力持ち

## 『栄養管理科』

～患者さんの食べる喜びと健康のために!～

### 食と栄養管理のプロフェッショナルとして

安全と安心を基本とした、患者さんに喜ばれる食事作りが栄養管理科の理念。そのために毎日、献立立案、発注、食数管理、在庫管理、衛生管理、厨房機器管理などを行います。また、栄養指導にも重きを置き、多職種と連携して患者さんの大切な食をトータルでサポートしています。安全で美味しい食事を提供するための衛生管理や、誤配膳を防ぐためのチェックなど、食事作りの裏側までご紹介します。

### 管理栄養士ってどんな仕事？

互いの業務が繋がるよう情報や知識の共有をはかり、連携プレーを大切に、ミールラウンドや栄養指導、カンファレンス、NST(栄養サポートチーム)にも積極的にかかわり、精神科ならではの管理栄養士を目指しています。多職種の皆さんからの多くの教えも、患者さんのより良い栄養サポートに活かされています。

UNSUNG HERO



常食の献立作成、栄養管理、デイケア栄養・生活習慣病教室、栄養管理科全般の管理を担当

## 湯原 陽子

献立作成においては、ミールラウンド時に聞いた患者さんのリクエストに応えること、料理のコツや作りやすさなどをスタッフと話し合い、美味しい食事を作りたいという思いを込めています。

また、今年度より栄養管理業務を2名体制で行い、病棟に入る機会を増やしました。電子カルテで必要な情報を効率よく入手し、ミールラウンドでは自分の目で患者さんの状況を確認します。様々な視点から栄養状態を丁寧にチェックできるよう心がけています。

## 西富 由紀

デイケアの料理教室では、患者さんからの要望をもとに、「家でも作ってみたい」と思うような、揃えやすい材料で簡単にできるレシピを考えています。患者さんから「家でも簡単に作れたよ」「簡単な味付けだったけど美味しかった」という声を聴くと、「やってよかった!来月のレシピはどうしようかな」と、レシピ考案からワクワクします。

益城病院に入職して約2年とまだまだ新人の私ですが、馴染みやすくいつでも相談に乗ってもらえて、今までで一番良い職場環境です。



栄養管理、デイケア料理教室を担当

## 西 優華

治療食については、できるだけ同じ献立にならないよう工夫をし、発注業務やアレルギー・禁忌食品の代替献立はダブルチェックを行い、ミスがないように意識しています。また、行事食カードの作成をしていますが、患者さんが喜んでくださると作ってよかったなと嬉しく思います。

入職1年目で、まだまだ不慣れで未熟ですが、先輩方から一つずつ丁寧に教えていただき、日々の業務の一つひとつ覚えながら頑張っています。大変な仕事だと思ふこともありますが、先輩方が皆さん優しいので楽しく仕事ができています。



治療食の献立作成、発注・在庫管理、アレルギー・禁忌食品の代替献立、行事食カード作り、非常食管理を担当



## 栄養管理科のメンバーは16名

勤務年数が長く(15年以上7名、5年以上6名)、平均年齢46歳と、パワフルなメンバーです。前向きで明るく、チームワークの良さは他部署からも評判です。「美味しいもの」と「食べること」が大好き! 料理教室に参加し、さらなる技術アップを目指すスタッフもいます。休み時間は「食」に関する話題で盛り上がり、おすすめのお店にはすぐに行ってみる! 教えてもらった料理は作ってみる! そんな結束力のある仲間です。

## “安全!美味しい!”を支えるハイテク厨房

熊本地震後の新しい厨房は、調理業務の「暑い」「重労働」の軽減をはかり、若いスタッフが定年まで安心して働きつづけられるよう、スタッフファーストを大切に考え、設計されました。



この一台で、茹でる・焼く・炒める・揚げる・煮るの5役をこなす

「**バリオッキングセンター**」。

鍋の側面は熱くならないので、調理時に触れても火傷の心配がない。指一本のタッチパネル操作で、蓋の開閉や鍋の傾きを調整でき、腕や足・腰への負担軽減が可能なメリットだらけの機械!



蒸す、蒸し焼き、揚げ物風まで可能な「**スチームコンベクションオーブン**」。

当院ではなんと30年以上も前から導入され、今では最新式2台をフル活用! オープンに入れている間は他の業務ができて効率UP!



室温の上昇抑制効果が大きい「**IHKッキングヒーター**」。

停電時に備え、ガスも3台設置されている。



蒸気や排気熱が再利用できる「**高機能省エネ洗浄機**」。

放熱の抑制だけでなく、水や光熱費、洗剤のランニングコスト削減効果も。狭く蒸し暑かった旧厨房の食器洗浄室から一新! 明るく広く作業効率の高い洗浄室が実現した。



洗浄室に隣接し、いつでも残飯を投入できる「**残飯処理機**」。

分解後は一般排水として流れるので、水分を含んだ重い残飯を外まで運ぶ必要がなく、膝・腰痛防止に貢献!

## 患者さんの食事ができるまで



01



献立を見ながら、食材の切り方、調理法、盛り付け方、アレルギー対応などを打ち合わせます。

02



料理や食事形態に合わせて切ります。



03



調理機器を使う順番を考えて調理します。揚げ物は、温度と時間を入力すると、出来上がりの音楽とともに自動で揚ります。



05



誤配膳(アレルギー、形態間違い、配膳し忘れなど)を防ぐためにダブルチェック! 2人で最終確認をしています。

04



きれいで美味しそうに見えることに重点を置きながら盛り付けています。麺は伸びないように、また温かく食べてもらえるように配膳直前に熱々のスープを注ぎます。



煮魚もオープンで作ります。高温で火の通りが均一なので煮崩れせず、少ない調味料でも短時間で味がしっかり染み込みます。

06



配膳時間になったらスタッフが各病棟に運搬します。料理が乗った配膳車はとても重いのでぶつからないよう、汁がこぼれないよう慎重に届けます。

07



ミールラウンドをして、食事の味付けや硬さ、大きさなどの感想に耳を傾けます。



08



返却された配膳車は、外側だけでなく中の部品まで全て取り外して消毒。毎日の掃除だけでなく、毎週・隔週・毎月…と、掃除計画に沿って清潔な空間を維持しています。

09



高機能の食洗器で、多い時には1日5000個以上の食器や箸などを洗います。モービルシンク(移動式水槽)を多く設置し、洗浄回数も1日3回から2回に減らして、人手の多い日勤帯に洗浄。遅出の人が早く退勤できるよう働き方改革をはかりました。

10



消毒保管庫で乾燥・消毒した食器は、食器棚に整頓します。患者さんが触れてケガをしないように、食器に割れやひびなどの破損がないかを一つひとつチェックします。



患者さんの誕生日にはケーキとジュースでお祝い。病棟スタッフと一緒にバースデーソングのリクエストに応えることも♪



こんな業務も調理スタッフが担っています！

## 衛生管理係

洗剤など消耗品の発注・在庫管理。スタッフの健康面の管理。厨房全体(冷蔵庫や器具消毒庫、換気扇など)の定期的な清掃計画など。



## 研修・マニュアル係

新人研修計画や業務マニュアル・料理マニュアルの作成・管理。月1回の勉強会のテーマ(衛生管理や非常・災害時、業務改善、調理など)決定から主催。スタッフの意識向上の促進。

## 備品管理係

厨房の備品や消耗品の発注・在庫管理。食器や調理機器の管理。

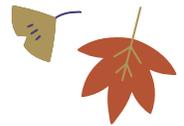


## 食材管理係

食品庫や冷蔵冷凍庫の整理。食品の在庫及び在庫表の管理など。



# 秋祭りを振り返って



情報センター 大垣 健太郎

秋祭りの司会に任命されたのは、突然のことでした。秋祭りでの役割分担がほぼ決まった後だったため、まさか自分に司会という大役が回ってくるとは思っていませんでした。任命されたことはとても光栄で、その場で快く引き受けましたが、人前で話すことが不得手で不安な気持ちもありました。それでも「成功させたい」「楽しんでもらいたい」という思いが強く、それが私の原動力となりました。その後、さまざまな方からアイデアやアドバイスがあり、台本を作成し、打ち合わせやリハーサルを重ねて、無事に司会進行を務めることができました。

秋祭りは多くの笑顔と賑わいに包まれ、地域の一体感を実感できる一日となりました。準備から当日まで得た学びは貴重な経験です。一緒に司会をした同僚は勿論のこと、書ききれないほど多くの方に、さまざまな形でご協力を頂きました。この場を借りて深く感謝いたします。



ましまるもステージに  
上がって踊りを披露!

就労メンバーさんも  
販売頑張りました!



ばってん城次と  
キンキラ太さんによる  
楽しいトークショー

ゲームコーナーは  
いつも大人気!

益城町消防団  
音楽隊による演奏

## 総踊り



11月4日「益城町みんなの秋祭り」で益城病院から48名のスタッフが総踊りに参加しました！（企業参加の中では最大人数。）

お揃いの法被を着用し、益城育ち・益城小唄に合わせて約30分間踊って楽しみました。

## 盛会だった「花へんろ」秋祭り

特別養護老人ホーム 准看護師 兼瀬 稔



11月9日の花へんろの秋祭りは天気が心配されましたが、好天に恵まれ開催することができました。今年は、養護花へんろの上棟式を行ったこともあり、これまでにない多くの

来苑者がありました。出店を増やして祭りの雰囲気をつくり、ステージ進行を変え、今までとは違った祭りになったのではないかと思います。



## 上棟式を行いました

養護老人ホーム花へんろ 施設長 園田 烈



「益城病院の裏に建設されているのは何でしょう？」と、多くの方から尋ねられました。

正解は、養護老人ホーム花へんろの新しい建物です。今年3月末に完成予定です。昨年秋の上棟式では、近隣の皆様がたくさん参加され、ましまるや子ども達も駆けつけてくれて大いに盛り上がりました。

ましき苑の理念は、「人生は花を咲かせる長い旅。この出会いを大切に」です。建物が新しくなるだけでなく、さらに、私たち職員も心機一転、家族・市町村・関係機関等と協力しながら入居者ファーストで、“花を咲かせる旅”を続けていきます。



# 第14回 院内学会

## 「多職種で創る精神科医療」

～それぞれの挑戦～

日時 令和6年12月14日（土） 9:40～15:45

場所 研修センターA・B

### スケジュール

am	pm
9:40 オリエンテーション	14:00 シンポジウム 質疑応答
9:45 開会の挨拶（渡邊院長）	
10:00 第1席 第2席 第3席 第4席	
11:20 講評 （九州看護福祉大学 上田智之教授）	15:40 総括（渡邊院長） 閉会の挨拶 （梅田看護部長）
休憩（昼食）	

今回、院内学会の担当となり、取り上げる症例に迷うなかで一番に思い付いたのは、私が担当していた拒薬の患者さんでした。拒薬のケースは今までも少なくありませんでしたが、その患者さんは入院2週間後から拒薬が出現、その後1ヵ月程継続し、行動制限も2ヵ月程の長期間と今までに経験したことがない症例であったため、患者さんの経過と私自身の対応の振り返りを行うことにしました。

この症例で最も悩んだのは、3ヵ月間の急性期病棟での治療終了間際に、服薬の声掛けに対して否定的な発言が見られた時でした。振り返る中で、服薬を始めたことで安心してしまっていたこと、一番安定した期間にもっと関わりを深めるべきであったことに気づき、反省点となりました。また、様々な患者さんがいて症状も異なるため、対応も千差万別であると改めて思いました。他の病院の研究発表なども参考に、対応方法をさらに検討していく必要があると考えています。

最後になりますが、山下病棟長や梅田看護部長に多くの助言やアドバイスをいただき、完成にたどり着きました。この場を借りて御礼申し上げます。

A病棟 看護師 森 慎也

### 取組発表

- ◆ 第1席  
精神科における理学療法の役割と重要性  
（リハビリテーション科 理学療法士：平野 智大）
- ◆ 第2席  
看護アシスタントにおける目標管理シートを作成した業務実践と自己評価  
（A病棟 看護アシスタント：山本 三矢）
- ◆ 第3席  
発達障害を併存するゲーム依存患者に対する行動療法的介入の効果と家族支援  
（B病棟 看護師：山本 博美）
- ◆ 第4席  
拒薬による行動制限が長期化した統合失調症患者への対応と変化  
（A病棟 看護師：森 慎也）

### シンポジウム

「トラウマインフォームドケア（TIC）」

九州看護福祉大学 看護福祉学部看護学科  
上田 智之 教授

※質疑応答（10分間）



優秀研究賞受賞者は  
山本博美さんでした



九看大の上田教授



当院スタッフがはまっているものなどを紹介するコーナーです。  
スタッフの意外性を新発見できるかも!?

# わたしのイチ推し!

紹介します。

Worship

## 我が家の日曜日



医師 天野 浩一郎



もう30数年続いているが、我が家では、毎週日曜日の午前10時30分から12時まで教会に行っている。1週間の旅路を終えて教会に行き、賛美歌を歌いお祈りをし、牧師から「聖書の御言葉」についてのメッセージを聞いている。

「聖書の御言葉」は、イエス・キリストが残した言葉を弟子達が書き綴ったもので、キリストの生涯と復活について書かれている。約2000年前の言葉であるが、御言葉に触れることで多くの励ましと、生活していく上での道しるべを受けている。生きていくと様々な問題や試練に遭遇するが、そのすべてを神様はご存じなので、神様に委ねた人生を送りたいと思っている。

人は、心に自分の道を思い巡らす。しかし、その人の歩みを確かなものにするのは主(神)である。(箴言 16章 9節)

Disney&CARAT

## 東京ディズニーリゾート 好きのカラット



iハウス 高野 聖子



カラットとは、韓国アイドルグループ、セブンティーン(セブチ)のファンの名称です。セブチは13人のボーイズグループで楽曲制作からライブ構成に至るまでメンバーが手掛けています。高いシンクロナ率のダンス(カル群舞)も勿論、歌唱力もすごく高くて耳福ですが、コミカルな面もまた魅力です。

落ち込んでいる時に、曲を聞いたりYouTubeを見ることで元気をもらいます。娘と一緒にコンサートにも参戦し、独特の掛け声で会場全体の一体感も楽しみの一つです。その後は聖地巡礼をし、自分では行かない場所も発見できたことが推し活のいいところですよ。

「推しがいる世界は今日も美しい」や「推しは推せる時に推せ」など、先人の名言もあります。皆さんもそれぞれの推し活、いかがですか。楽しいですよ。

# 研 修 と 院 内 勉 強 会

院 内		
7月	3日	医局勉強会(毎週)
	4日	認知症対応強化勉強会(毎月)
	9・11・12日	看護補助者の更なる活用研修(看護アシスタント)
	11・18日	新人職員疾患別勉強会
	1~2・5~9日	令和6年度第1回医療安全職員全体研修
8月	19~23日	第3回看護補助者の更なる活用研修(看護師、准看護師)
	12日	新人職員疾患別研修
9月	13~25日	行動制限最小化委員会研修会職員全体研修
	10~17日	看護補助者との協働推進研修(看護師、准看護師対象)
10月	30日	益城病院拠点型認知症患者医療センター 講演会
	11~14日	看護補助者の更なる活用研修(アシスタント)
11月	15日	第1回院内感染対策に関する職員研修会
	25~29日	2024年度第1回個人情報保護委員会全職員研修
12月	10・13日	ストレッチャー取り扱い講習
	12日	認知症実践者研修(遠藤知美)
院 外		
7月	1~3日	日本精神科病院協会通信教育SENIORコーススクーリング(米村孝史)
	3日	天草郡市医師会学術講演会(講演:遊亀誠二)
	10日	令和6年度第1回ロジスティクス要員養成講座(2名)
	16日	熊本看護協会 准看護師のためのスキルアップ研修(徳永祐子)
	10日	アリドネパッチを考える会in熊本【講演:遊亀誠二、末永英士】
	18日	熊本県精神科病院協会7月院長会・学術講演会(渡邊信夫)
	18日	介護CT・介護ロボット研修会(宮崎翔)
	20日	災害看護管理者研修会(梅田亮一)
	30日	第64回熊本県精神科病院協会コメディカル部会研修会
	31日	第2回益城町養護教諭研修会(末永英士)
8月	4日	薬剤師向け認知症対応力向上研修【講演:遊亀誠二】
	8日	熊本県新人看護職員研修責任者等研修(伊津野智士)
	8・22日	新人看護職員研修
	22・23日	第27回精神科病院理事長等研修会(犬飼邦明)
	23日	くまもと心療病院院内講演会(4名)
	26日	熊本県新人看護職員研修責任者等研修(伊津野智士)
	26日	木山中学校・益城中央小学校・津森小学校合同研修会(末永英士)
9月	26~30日	看護補助者との協働推進研修(看護師、准看護師対象)
	28日	日本精神科病院協会認知症看護オンライン研修会(金子元子)
	28日	令和6年度第2回ロジスティクス要員養成講座(2名)
	31日	熊本県精神保健福祉士協会新人研修会(西田真弓)
	3日	熊本県救急情報センター相談員研修(2名)
	6日	熊本県サービス管理責任者基礎研修(2名)
	6・13日	熊本県新人看護職員研修責任者等研修(伊津野智士)
	7日	熊本県地域密着型サービス連絡会交流研修(2名)
	9~12日	看護補助者の更なる活用研修(看護アシスタント)
	12・13日	日本精神科病院協会主催第23回認知行動療法研修会(2名)
10月	18・19日	熊本県サービス管理責任者基礎研修(2名)
	19日	熊本県精神科病院協会学術講演会研修(2名)
	18日	熊本県新人看護職員研修責任者等研修(伊津野智士)
	21日	2024年度アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会(松永哲夫)
	1日	益城町多職種連携協働研修会(2名)
	3日	熊本県新人看護職員研修責任者等研修(伊津野智士)
	5日	令和6年度三師会合同研修会(犬飼邦明)
	8日	医師会認定産業医研修(末永英士)
	9日	熊本県アルコール依存症治療拠点病院研修会(松永哲夫)
	15日	甲佐町民生委員・児童委員老人福祉部会勉強会(福島郁雄)
11月	19日	第9回防災推進国民大会「はつさいこたい2024in熊本」(兼瀬真)
	23日	日本精神科病院協会熊本県支部研修(2名)
	23日	令和6年度ゲートキーパー養成研修会(田中美奈)
	24~11/27	熊本県相談支援従事者初任者研修(3名)
	24日	日本精神科病院協会学術教育研修会(高橋直美)
	24日	熊本県精神科病院協会看護部会WEB研修会(7名)
	29日	令和6年度苦情解決研修会(6名)
	30日	熊本県アルコール依存症治療拠点病院研修会(松永哲夫)
	31~11/1	令和6年度「認知症に関する研修会(遊亀誠二)
	3日	セルフヘルプ・フォーラム2024in北九州(松永哲夫)
12月	7日	令和6年度水保・芦北地域精神保健福祉連絡協議会研修会
	8日	熊本県保険医協会研修会(ZOOM:2名)
	8日	熊本県MSW協会益城ブロック研修会(福島郁雄)
	14日	上益城地域看護連携推進強化検討会研修(米村孝史)
	15日	令和6年度日本准看護師連絡協議会研修(2名)
	16日	日本精神科看護協会熊本県支部研修会(米村孝史)
	17日	全断連主催阿蘇1日研修(3名)
	20日	精神保健指定医更新研修(天野浩一朗)
	20日	令和6年度第4回ロジスティクス要員養成講座(2名)
	22日	日本精神科病院協会通信教育STANDARDコーススクーリング研修(27名)
12月	22~24日	第44回医療情報学連合大会(5名)
	26日	くまもとサイバーセキュリティセッション2024(2名)
	26日	第93回CNS倶楽部講演会研修(渡邊信夫)
	27日	興和株式会社社内講演会(講演:遊亀誠二)
	28日	熊本県認知症初期集中支援チーム員伝達研修(2名)
	28日	熊本県認知症初期集中支援チーム員伝達研修(講演:遊亀誠二)
	28日	熊本県精神科病院協会災害における非常食訓練(3名)
	28・29日	第76回九州精神神経学会第69回九州精神医学会(5名)
	29日	令和6年度医療機関向けサイバーセキュリティ対策研修(2名)
	30日	令和6年度看護職員認知症対応能力向上研修(講演:遊亀誠二)
12月	30~12/4	重度アルコール依存症看護研修会(確井常仁)
	5・6日	九州地区障がい者相談支援事業合同研修会(金子真弓)
	11日	令和6年度第5回最終ロジスティクス要員養成講座(2名)
	11日	認知症連携懇話会(講演:遊亀誠二)
	12日	令和6年度認知症ケア研修会(講演:遊亀誠二)
	13日	熊本県地域防災リーダースキルアップ研修(大内賢治)
	13日	令和6年度益城町養介護施設従事者虐待防止研修(2名)
	13日	第42回熊本県医療情報システム研究会(2名)
	14~15日	令和6年(2024)年度精神保健指定医研修会(楢村仁美)
	17日	(熊本県)令和6年度病院における業務継続計画(BCP)策定研修(2名)
18・19日	防火管理者講習(福島佑樹)	
19日	精神科病院における安全、安心な医療の提供研修(3名)	
21日	熊本県かかりつけ医認知症対応力向上研修(講演:遊亀誠二)	
24・25日	熊本県相談支援従事者初任者研修(3名)	

# 職員往来

新しい職場でがんばっています。よろしくお祈りします。

2024年4月1日～2024年10月1日



フリガナ	①趣味・特技
氏名	②志望理由
入職年月日	③ひとこと
所属	
職種	



アカホシ コウヘイ

**赤星 講平**

2024/04/01

特別介護老人ホーム  
花へんろ  
(益城病院から出向中)

精神保健福祉士

①サッカー、ドラム

②人と直接関わる仕事がしたいと思い転職活動をしていた際、益城病院を見学させていただき、患者さんも職員さんともとても大切にしている病院だと思い志望しました。

③精神科医療や障がい福祉分野は未経験ですが、これまでの経験を活かして頑張りたいと思います。よろしくお祈りいたします。



ヤマシタ テルミ

**山下 照美**

2024/08/01

居宅介護  
支援センター

介護支援専門員

①ドライブ

②しばらく居宅介護支援の仕事から離れていましたが、もう一度勉強したいと思い入職しました。

③どうぞよろしくお祈りします。



イワサキ ヒトミ

**岩崎 瞳**

2024/10/01

B病棟

看護師

①猫と遊んだり、まったりすること。

②病院見学をさせていただき、病状別にユニットで分かれているところに魅力を感じ志望致しました。

③家族の転勤で初めて熊本に来ました。不慣れでご迷惑をおかけすると思いますが、毎日精一杯頑張りますのでご指導お願いいたします。



エンドウ トモミ

**遠藤 知美**

2024/10/01

グループホームあさど  
(特別介護老人ホーム  
花へんろから出向中)

看護師

①趣味は一人で旅行する事。特技は寝ること。いつでもどこでもすぐに寝れます。

②この度、特養花へんろから異動してきました。新しい環境で毎日勉強させていただいています。

③場所が変わっても介護士さんたちの熱意は変わらないです。一緒に介護の「夢」を語りましょう。よろしくお祈りします。



今後とも  
よろしくお祈りしま〜す!

## 実習生受け入れ実績

7月	熊本総合医療リハビリテーション学院救命救急学科実習(16名)
	崇城大学薬学部生早期体験学習
	熊本総合医療リハビリテーション学院作業療法実習(1名)
8月	熊本学園大学精神保健福祉実習(1名)
	熊本駅前看護リハビリテーション学院実習(1名)
	尚綱短期大学栄養士実習(2名)
9月	九州看護福祉大学看護学科各論実習(9名)
	熊本学園大学精神保健福祉実習(1名)
	益城中学パン工房「まりも」職場体験(2名)
	益城中学軽食・喫茶「風のテラス」職場体験(2名)
10月	九州看護福祉大学看護学科各論実習(9名)
	熊本保健科学大学保健科学部実習(1名)
11月	九州看護福祉大学看護学科各論実習(9名)

## 診療実績

単位：人

区分	7月	8月	9月	10月	11月	
外来	外来患者延人数	3,259	3,021	3,083	3,299	3,081
	(うち新規患者人数)	49	48	49	58	55
	平均外来患者人数	120.7	111.9	128.5	132.0	128.4
入院	新入院患者人数	40	36	31	37	34
	退院患者人数	42	30	38	38	36
	在院患者延人数	5,860	5,913	5,790	5,770	5,630
	平均入院患者人数	189.0	190.7	193.0	186.1	187.7
	平均入院日数(単位:日)	142.9	179.2	167.8	153.9	160.9

## 病院等行事

2024年7月～12月

7月	12日	シニアウクレレ倶楽部演奏会(犬飼記念美術館)
	1日	辞令交付式
10月	2日	消防避難訓練
	26日	秋祭り
11月	1日	役職者辞令交付式
	21日	安武玄晃サクソコンサート (九州キリスト教教会主催)
12月	14日	第14回益城病院院内学会

## 編集後記

入社してすぐに広報委員会メンバーとなり早や6年、広報委員長になってからは3年が経ちました。広報誌作りで他部署の方と接する機会も多く、右も左も分からなかった私が、各部署の特微まで分かるようになりました。広報に携わる事は病院内部を知る一番の近道だったようです。広報誌「うえる」について県内外の病院からお褒めの言葉をいただくことも励みになります。これからも益城病院らしい広報誌作りに精進してまいります。

(広報委員長: 犬飼 翠)



ジェイクの丘



社会医療法人ましき会

# 益城病院

MASHIKI HOSPITAL

精神科・心療内科・小児科・歯科

〒861-2232  
熊本県上益城郡益城町馬水123

 **096-286-3611**

外来電話受付時間(月曜～金曜)  
午前 9:00～12:00 午後 13:30～17:00



### 付属施設

- 訪問看護ステーション
- 熊本県地域拠点型認知症疾患医療センター
- 共同生活援助事業所「iハウス21・XI」・住居住居「iハウスX」
- 院内保育施設「あんふあん」
- 犬飼記念美術館
- 「こころと心のミュージアム」
- 茶房茉莉花(ジャスミン)
- ひろやすクリニック  
内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・糖尿病内科
- 指定特定相談支援事業所・地域活動支援センター「アントニオ」
- 就労継続支援B型事業所「ましきの風」
- 宿泊型自立訓練事業所「コスモ」
- 高齢者グループホーム「ふるさと」
- 居宅介護支援センター

### 関連施設

- 特別養護老人ホーム 熊本県上益城郡益城町惣領1670 「花へんろ」 TEL 096-287-8706
- 養護老人ホーム 熊本県上益城郡益城町赤井1800 「花へんろ」 TEL 096-286-2075

表紙タイトル: Well (うえる) “植える”にちなみ地域に根を張り、健やかな生き方をサポートしたいという願いを込めています。

表紙: 長田部海床路 発行: 社会医療法人ましき会 益城病院 広報委員会

撮影: 阿蘇品 直文(施設管理職員)

発行日: 2025年2月25日

ホームページは  
こちらから▶



Facebookは  
こちらから▶



Instagramは  
こちらから▶



益城病院

検索